

評価の視点

評価項目	配点	評価の換算点 (加重倍率)	評価の視点
1 提案内容に関する視点(小計)	15		
業務目的の理解度・実施方針	5		当館が目指す建物総合管理の基本方針や、仕様書等 に示された業務実施に当たって、業務目的や業務 内容を十分に理解しており、各業務の実施方針が 具体的で適切か。
業務実施体制	5 × 2		①日常、及び夜間・休館日における当館との連絡体 制は適切か。 ②総括責任者等、当館窓口となる担当者は、各業 務に対して十分な実績・技術力・マネジメント能力を 有しているか。 ③各業務間が連携し一体的な建物総合管理となる ような管理体制につながる考え方や仕組みは具体的 で適切か。 ④本業務に関連する部門の組織、人員体制(応援 体制や補充人員等を含む)は充実しているか。
2 業務品質の確保(小計)	35		
設備維持管理業務の履行	5 × 2		①巡回点検により不具合が発見できる体制か。 ②設備の不具合が発生した場合の対応に優れてい るか。 ③法定点検及び自主点検の実施方針、業務間連携 に係る体制は具体的で適切か。 ④メーカー等との連携体制は適切か。 ⑤定期保守等の結果を維持管理へフィードバックす る仕組みや考え方は具体的で適切か。
清掃業務等の履行	5		①日常清掃、定期清掃について、感染症対策等、 環境衛生管理は十分か。 ②突発的な汚れ等への対応が可能な体制か。
常駐警備業務の履行	5		①警備計画や巡回・監視体制は十分か。 ②不審者対応等、緊急時の対応に優れているか。 ③当館職員不在時(夜間、年末年始)に施設や設備 等の不具合を確認した場合の対応手順や体制は適 切か。
機械警備体制	5		①機械警備センサー、ITV、赤外線センサーが、当 館の運営形態や来館者動線を考慮して設置されて いるか。 ②機械警備センサー、ITV、赤外線センサーの保守 点検、メンテナンス体制は適切か。
情報管理	5		個人情報保護及び業務上必要な情報の共有体制 が適切であるか。
業務品質の管理及び維持・向上 策	5		①業務品質の管理手法及び自主検査の考え方や 仕組みは具体的で適切か。 ②業務品質を維持・向上させるための考え方や仕組 は具体的で適切か。
3 防犯対策	5 × 2		①各種監視盤等により不審者侵入等の異常発生を 発見した際の緊急対応に係る対応手順や体制は適 切か。 ②有人、機械警備センサー、ITV、赤外線センサ ー等、当館にふさわしいハイブリッド警備体制が構築 できているか。
4 防災対策	5 × 2		各種監視盤等により火災等の異常発生を発見した 際の緊急対応に係る対応手順や体制は適切か。
5 追加提案	5 × 3		①提案者の持つ強みやノウハウを活かした新たな業 務提案や経費削減にも繋がる業務提案があるか。 ②既存・既設の建築設備関連で、長寿命化対策とし て効果が期待できる、あるいは独自のノウハウを活か した提案があるか。
6 同種業務の実績	5		博物館法が定める博物館等の文化施設、またはこ れに類似する施設等(国・地方自治体の公の施設も 含む)において、建物総合管理業務の履行実績が あるか。
7 提案価格	5 × 2		提案価格評価
合計	100		

配点 5:極めて優れている 4:優れている 3:標準 2:やや劣っている 1:劣っている